

国語復習プリント①

- ① 次の各文の「」を、漢字で書きなさい。
- 1 大学で学業を【オサ】める。
 - 2 国民は税金を【オサ】める義務がある。
 - 3 政治で国を【オサ】める。
 - 4 試合で一方的な勝利を【オサ】める。
 - 5 利潤を【ツイキュウ】する。
 - 6 地球のなぞを【ツイキュウ】する。
 - 7 事故の責任を【ツイキュウ】する。
 - 8 運動場を住民に【カイホウ】する。
 - 9 緊張から【カイホウ】される。

- ② 次の熟語の対義語を□から選び漢字に直しなさい。
- 1 絶対
 - 2 原則
 - 3 形式
 - 4 天然
- レイガイ・タイカ・ジンコウ・ソウタイ・ナイヨウ

- ③ 次の「」にあてはまる漢字二字を補って、ことわざを完成させなさい。

- 1 「」の不養生
- 2 論より「」
- 3 花より「」
- 4 「」口に苦し

- ④ 次のことわざの意味をあとのア～オから選びなさい。
- 1 灯台下暗し
 - 2 雨降って地固まる
 - 3 焼け石に水
 - 4 枯れ木も山のにぎわい
- ア トラブルがあった後、かえってよい状態になること。
イ わずかな援助では効果があがらないこと。
ウ つまらぬ物も無いよりはましであること。
エ 手近のことがかえってわかりにくいこと。
オ あつかましく、はじ知らずなこと。

- ⑤ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。
- 吾輩は猫である。名前はまだない。
- どこで生まれたか頓と見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。吾輩はここで始めて人間というものを見た。しかもあとで聞くとそれは書生という人間中で一番獐悪な種族であったそううだ。この書生というのは時々我々を捕えて煮て食うという話である。しかしその当時は何という考もなかったから別段恐ろしいとも思わなかった。ただ彼の掌に載せられてスーと持ち上げられた時何だかフワフワした感じがあつたばかりである。掌の上で少し落ち付いて書生の顔を見たのがいわゆる人間というものの見始であろう。この時妙なものだと思つた感じが今でも残っている。第一毛を以て装飾されるべきはずの顔がつるつるしてまるで薬缶だ。のみならず顔の真中が余りに突起している。そうしてその穴の中から時々ぷうぷうと烟を吹く。どうも咽せぼくて実に弱つた。これが人間の飲む咽草というものである事は漸くこの頃知つた。
- この書生の掌の裏でしばらくはよい心持ちに坐つておつたが、暫くすると非常な速力で運転し始めた。書生が動くのか自分だけが動くのか分からないがむやみに眼が廻る。胸が悪くなる。到底助からないと思つていると、どきりと音がして目から火が出た。それまでは記憶しているがあとは何の事やらいくら考え出そうとしても分からない。
- ふと気が付いて見ると書生はいない。沢山おつた兄弟が一疋も見えぬ。肝心の母親さえ姿を隠してしまつた。その上今までの所とは違つてむやみに明るい。眼を明いていたらぬ位だ。果てな何でも容子が可笑いと、のそのそ這い出して見ると非常に痛い。吾輩は藁の上から急に笹原の中へ捨てられたのである。
- 漸くの思いで笹原を這い出すと向こうに大きな池がある。吾輩は池の前に坐つてどうしたらよからうと考えてみた。別に是という分別も出ない。暫くして泣いたら書生が又迎に来てくれるかと考え付いた。ニャー、ニャーと試みにやつて見たが誰も来ない。その内池の上をさらさらと風が渡つて日が暮れかかる。
- （夏目漱石 『吾輩は猫である』）

次の文中の①～⑥にあてはまる最も適当な語を、あとの語群からそれぞれ選んで補いなさい。

「吾輩」という呼称はどこか①さを感じさせるニュアンスのある語である。それをまだ名前もなく、どこで生まれたか分からない猫という小動物と結び付けたところに、すでに②が出ている。この滑稽で可哀相な吾輩は初めて見た人間の顔を妙なものだと思ひ、まるで薬缶だと馬鹿にしたように言っている。滑稽であるが、手厳しい③が込められている。このことを表現の方法として見ると、漱石は、④を採り、⑤の⑥による人間の対象化を行っているのである。『吾輩は猫である』が⑤の⑥を通して人間社会に対する批判や③を行つた作品として評価されるのは、この方法を漱石が自覚して深めたからである。

- ア 目 イ 人間 ウ おかしさ エ 非難
- オ 楽しさ カ 口 キ 尊大 ク 擬人法
- ケ 生意気 コ 風刺 サ 比喩 シ 猫

6 1 ①

「 「

7 2

「 「

8 3

「 「

9 4

「 「

5

「

1 ②

「

2

「

3

「

4

「

3 1 ③

花より

「 の不養生

4 2 論より

「 口に苦し

1 ④

「

「

2

「

3

「

4

「

④ ① ⑤

「 「

「 「

⑤ ②

「 「

⑥ ③

「 「

2 1 ⑥

「 「

「

3 (1)

「

「 「

「 D B

(2)

「

4

「

3 2 1 ⑦

「 二

「 二

「

「 二

「 二

「

「 二

「

「 一

「 。

「

「 二

「

「

「 二

「 二

「 。

3 ④ ③ ① 2 B 1 A ⑧

「 「 「 「

「

読み 読み

ニ レ
「 「
意味 意味

「 「 「 「 「

